

# 国家公務員採用総合職試験(院卒者試験) 「法務区分」受験案内

政策の企画及び立案又は調査及び研究に関する事務をその職務とする係員のうち、主として法曹に必要な学識及び能力を必要とする業務に従事する係員の採用試験

## ◇受験資格◇

昭和62年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

- (1) 法科大学院の課程を修了した者であって司法試験に合格したもの又は司法試験法及び裁判所法の一部を改正する法律(平成14年法律第138号)附則第10条の規定により同法附則第6条第2項に規定する新司法試験に合格した者とみなされた者
- (2) 司法試験予備試験に合格した者であって司法試験に合格したもの

(注) 受験資格審査のため、次の書類を第2次試験の際に提出していただきます。なお、提出しない場合は、受験が無効となりますので、遠方等のため証明に日数がかかる場合は早めに用意してください。

- ① 住民票記載事項証明書(第1次試験日に配布する「受験心得」に添付)※必ず市役所等で証明を受けてください。
- ② 司法試験に合格したことを証明する書類(合格通知書、合格証書又は合格証明書)

\* 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1) 日本の国籍を有しない者 ※
- (2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
  - 成年被後見人、被保佐人(準禁治産者を含む。)
  - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
  - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
  - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※ 日本国籍を有する者であっても外国の国籍を有する者は、外務公務員になることができません。

## ◇採用予定数◇

採用予定数については、別途、9月上旬に人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)に掲載します。

## ◇試験の日程◇

受付期間	申込みは、インターネットにより行ってください。 9月12日(火)9:00~9月19日(火)[受信有効] ※ インターネット環境(原則パソコン)及びプリンターが必要になります。◇受付から第1次試験日までの注意事項◇(3ページ参照)をよく読んでください。
第1次試験日	10月1日(日) 14:45(受付開始) 15:15(試験開始)~17:55(試験終了)
第1次試験合格者発表日	10月10日(火) 9:00
第2次試験日	10月12日(木)又は10月13日(金) 第1次試験通知書で指定する日時(日時の変更は、原則として認められません。)
最終合格者発表日	10月20日(金) 9:00

## ◇第1次試験日の冷房等について◇

室温は28度を目安としています。着席位置によっては室温に差が生じる場合もありますので、室温の高低に対応できるような服装には注意してください。

## ◇試験地◇

第1次試験地・・・東京都(申込者数等の状況に応じて、東京都周辺に設ける場合もあります。詳細は受験票で指定します。)  
第2次試験地・・・東京都(詳細は第1次試験合格通知書で指定します。)

## ◇試験種目・試験の方法◇

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点 比率	内 容
第1次 試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	30題 2時間20分	2/7	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 知能分野 24題 文章理解⑧、判断・数的推理(資料解釈を含む。)⑩ 知識分野 6題 自然・人文・社会⑥(時事を含む。)
第2次 試験	政策課題討議 試験	おおむね 1時間30分	2/7	課題に対するグループ討議によるプレゼンテーション能力やコミュニケーション力などについての試験 6人1組のグループを基本として実施 レジュメ作成(20分)→個別発表(1人当たり3分)→グループ討議(30分) →討議を踏まえて考えたことを個別発表(1人当たり2分)
	人物試験		3/7	人柄、对人的能力などについての個別面接
英語試験				外部英語試験(TOEFL(iBT)、TOEIC Listening & Reading Test(平成28年8月5日に名称が変更される前のTOEICテストを含み、公開テストに限る。)、IELTS、実用英語技能検定)を活用し、スコア等に応じて総得点に15点又は25点を加算 ※別紙参照

- (注) 1 ○内の数字は出題予定数です。  
2 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。  
3 合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報NAVIを御覧ください。

## ◇受験上の配慮について◇

- 視覚障害のある方については、その障害の程度により、以下の方法による受験ができる場合があります。  
拡大文字による試験、解答時間の延長等の措置が講じられる場合がありますので、これらの措置による受験を希望される方は、申込画面の該当項目に入力するとともに、9月19日(火)17時までに必ず人事院人材局試験課 電話(03)3581-5311(内線2935)に申し出て、その指示に従い障害の程度を証明する書類を提出してください。  
9月19日(火)17時以降に、措置を希望されても認められませんので御注意ください。
- 身体の障害等があるため、着席位置の指定、車椅子の使用等、受験の際に何らかの措置を希望される方及び補聴器を使用される方は、あらかじめ申し出てください(事前の届出及び許可が必要です)。  
申込時にあらかじめその旨を人事院人材局試験課に必ず申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容など(補聴器使用の場合は、補聴器使用の旨及び製造メーカー、型番など)を入力してください。

## ◇受付から第1次試験日までの注意事項◇

### 1 受付期間(インターネット申込み)

9月12日(火)9:00～9月19日(火)[受信有効]

9月19日(火)までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。事前登録だけでは申込完了ではありません。余裕を持って申込手続を完了してください。

お使いのパソコンで申込手続が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

### 2 申込方法

**インターネット申込専用アドレス[<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>]**

インターネット申込専用アドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。

手続は、「事前登録」と「申込受付」の2段階になっています。事前登録は、国家公務員採用試験インターネット申込手続に入る画面の下方(画面スクロールが必要な場合があります。)にある緑色の枠内のボタンからログインして登録してください。**「事前登録」だけでは申込完了にはなりません。**「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので必ず保存してください。

また、「事前登録」の際に登録したメールアドレスは、受験票発行通知メールが届き受験票を作成するまで変更しないでください。ユーザーID及びパスワードは、採用志望カードのダウンロード及び個人の試験結果(成績)の確認の際にも必要になりますので、忘れないように必ず控えておいてください。

ユーザーID	
パスワード	

パーソナルレコード(インターネット申込手続に入る画面の下方)から、左記ユーザーID及びパスワードでログインすることで申込内容の確認ができます。

予期せぬ機器停止や通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

### 3 申込みに関する注意事項

- (1) 申込みは一回に限ります。異なるユーザーIDで同じ試験について複数の申込みをした場合、最後の申込み以外は無効とします。
- (2) 申込内容のうち、「氏名(フリガナ含む)」「生年月日」「性別」「電話番号」「住所・合格通知書希望送付先」の訂正は、第1次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしないでください。
- (3) 入力の際の誤りや漏れがある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。**申込みをした日から9月22日(金)の間(土・日曜日の休日は除く。)**は必ず連絡が取れるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。また、人事院人材局試験課と連絡が取れるように電話番号(6ページ参照)を携帯電話等に登録しておいてください。

### 4 受験票発行通知メールの送信

9月26日(火)13:00～17:00に送信する予定です。受信したら速やかに受験票をダウンロードの上、A4サイズのコピー用紙(普通紙)で印刷(カラー、白黒どちらでも可)してください。

### 5 受験票のダウンロード及び問合せ期限

**9月28日(木)17時以降はダウンロードできません。**

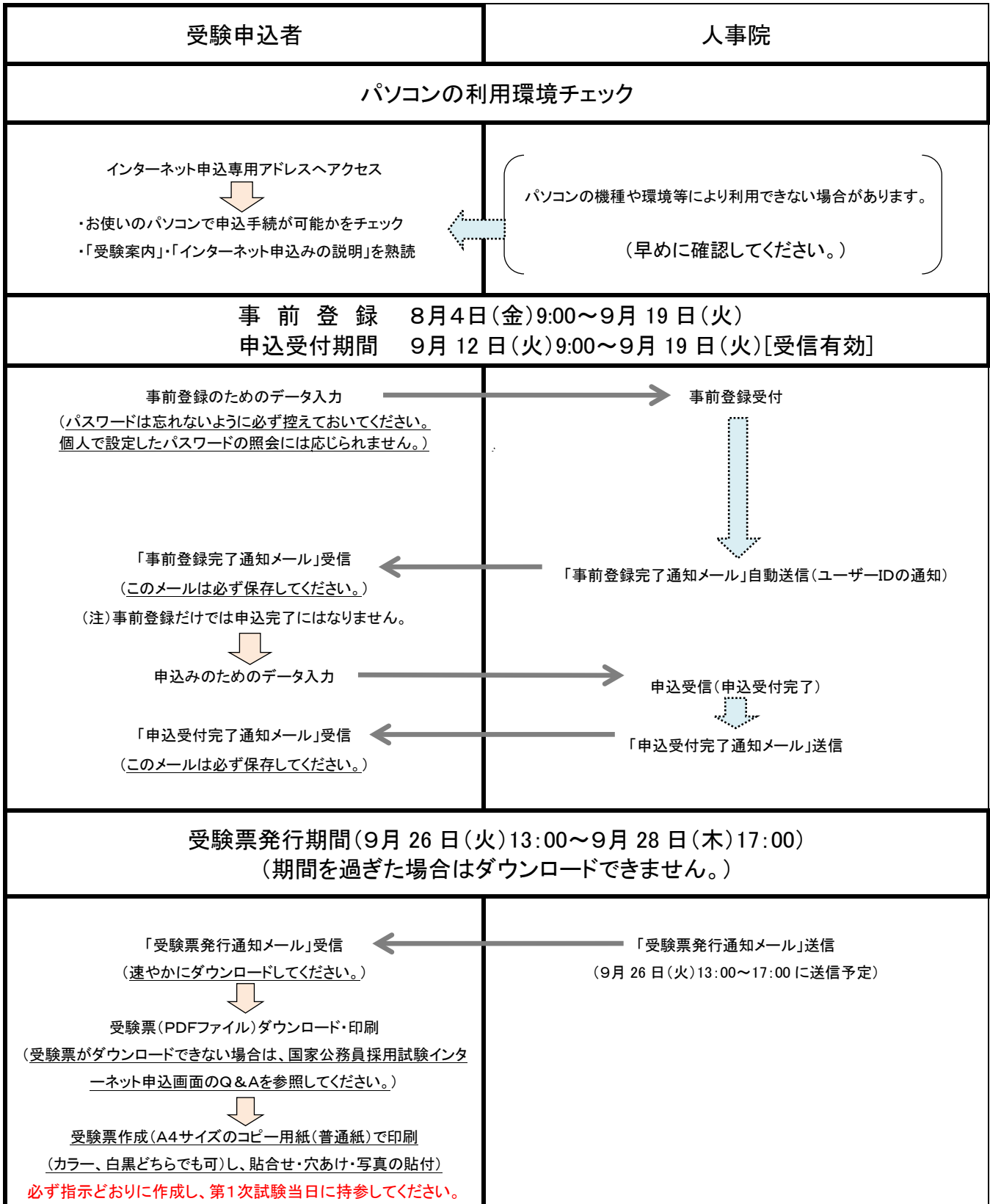
9月28日(木)17時までにユーザーID及びパスワードを入力して受験票をダウンロードし、印刷した後、説明に従って受験票を作成してください。受験票がダウンロードできない場合は、国家公務員採用試験インターネット申込画面のQ&Aを参照してください。ダウンロード期間中にダウンロードできなかった場合は、パーソナルレコード(インターネット申込手続に入る画面の下方(画面スクロールが必要な場合があります。))にログインして、必要な情報を確認してください。

また、受験票の内容に関する照会は、人事院人材局試験課 電話(03)3581-5311(内線2935)に9月29日(金)17時までに行ってください。

### 6 第1次試験に関する注意事項

- (1) 受験票には、本人であることが明瞭に確認できる**写真**(3か月以内に撮影した、脱帽・上半身・正面向きの縦4cm横3cmのもの)を貼り、**第1次試験当日に必ず持参**してください。  
第1次試験の試験開始時刻(15時15分)に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付(14時45分開始)を済ませ、指定された席に着席してください。また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。
- (2) 試験実施中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくても身に付けていた場合、机の上や机の中に置いていた場合は、不正行為となるので注意してください。

◇インターネット申込みの流れ◇



[個人情報の管理について]

学歴等の事項については、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動に資する等のために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。なお、入力された個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に従い適正に管理します。また、最終合格すると、氏名、連絡先など採用を行うに当たって必要と認められる情報については、個人情報の保護に十分留意した上で、各府省等国の機関及び行政執行法人に提供します。

## ◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第1次試験の「基礎能力試験(多肢選択式)」の正答番号については、第1次試験日の翌日の10月2日(月)から国家公務員試験採用情報NAVIに掲載します。

なお、詳細については、第1次試験日に配布する「受験心得」を御覧ください。

## ◇合格者の発表◇

第1次試験合格者発表 ……10月10日(火)9時

最終合格者発表 ……10月20日(金)9時

発表場所 ……人事院事務総局(〒100-8913 東京都千代田区霞が関1-2-3 電話(03)3581-5311)

※ インターネットにおいても、合格者の受験番号を掲載します。アドレス等の詳細については、第1次試験日に配布する「受験心得」を御覧ください。

**合格者には合格通知書を郵送します。**「第1次試験合格通知書」には第2次試験の日時・試験場を指定していますので、第1次試験合格通知書が10月10日(火)までに到着しない場合は、10月11日(水)に人事院人材局試験課((03)3581-5311(内線2935))に問い合わせてください。

**人事院では、有料で試験の合否の連絡を請け負うことは一切行っていません。**

## ◇個人の試験結果(成績)について◇

個人の試験結果(成績)については、国家公務員試験採用情報NAVIで確認できます。受験申込のパーソナルレコード画面(インターネット申込手続時の画面)からインターネット申込時に使用したユーザーID及びパスワードを入力してください。掲載期間は、第1次試験の際に配布する「受験心得」で御確認ください。

## ◇採用・給与・勤務時間等◇

### 1 採用方法及び採用時期

最終合格者は、採用候補者名簿(3年間有効)に記載されます。

各府省等では採用候補者名簿に記載された者の中から、面接などを行って採用者を決定します(最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます)。なお、採用はおおむね平成30年4月になります。

司法試験合格後、司法修習の申込みをされた方がこの試験によって採用される場合、司法修習を辞退していただく場合があります。

### 官庁訪問について

官庁訪問は、志望する府省等に関する知識を深めるとともに、採用に向けての自己PRの重要な機会となります。

平成29年度の官庁訪問の開始時期、方法等の詳細については、国家公務員試験採用情報NAVI

[<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]を御覧ください。

なお、官庁訪問に関する相談については、人事院人材局企画課(電話(03)3581-5311(内線2312))に御照会ください。

### 2 給与

採用当初の額は、251,280円です。

(注) 1 この額は、「一般職の職員の給与に関する法律」の規定によるもので、行政職俸給表(一)2級11号俸が適用され、東京都特別区内に勤務する場合における平成29年4月1日の給与の例です。地域手当の支給されない地域へ行政職員で採用された場合には、209,400円です。

2 上記のほか、次のような諸手当が支給されます。

扶養手当…扶養親族のある者に、配偶者月額10,000円等

住居手当…借家(賃貸のアパート等)に住んでいる者等に、月額最高27,000円

通勤手当…交通機関を利用している者等に、定期券相当額(1箇所あたり最高55,000円)等

本府省業務調整手当…本府省の業務に従事する者に、行(一)2級の場合、月額7,700円

期末手当・勤勉手当(いわゆるボーナス)…1年間に俸給等の約4.3月分

3 行政執行法人に採用された者には、行政執行法人が定めた給与が支給されます。

### 3 勤務時間・休暇

- (1) 勤務時間は、原則として、1日7時間45分で、土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。  
休暇には、年次休暇(年20日(4月1日採用の場合、採用の年は15日)。残日数は20日を限度として翌年に繰越し)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)及び介護休暇等があります。  
また、ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭生活の両立)支援制度として、育児休業制度等があります。
- (2) 行政執行法人に採用された者の勤務時間・休暇等は、行政執行法人ごとに定められています。

### ◇平成28年度国家公務員採用試験の実施結果◇

国家公務員試験採用情報NAVIを参照してください。

### ◇問合せ先◇ (9:00～17:00(土・日曜日及び祝日等の休日は除く。))

インターネット申込みに関する問合せ、英語試験に関する問合せ、受験票の内容に関する照会、その他試験に関する問合せ、視覚障害や身体の障害等があるため受験の際に何らかの措置を希望する場合の申出については、人事院人材局試験課((03)-3581-5311(内線2935)又は((03)-3581-1554)(直通))に御連絡ください。

なお、インターネット申込用のホームページにはQ&Aがありますので、そちらも参照してください。

国家公務員試験採用情報NAVI [<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]

(注) 人事院人材局試験課から連絡する場合がありますので、連絡が取れるように電話番号((03)-3581-1554)を携帯電話等に登録してください。

MEMO

## 別紙 英語試験について

### 1 対象となる試験区分

総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）の全ての試験区分

### 2 活用する英語試験

（注）試験実施年度の4月1日から遡って5年前の日以後（平成29年度試験については、平成24年4月1日以後）に受験したものに限ります。

- ① Educational Testing Service の TOEFL iBT テスト
- ② Educational Testing Service の TOEIC Listening & Reading Test（平成28年8月5日に名称が変更される前の TOEIC テストを含み、公開テストに限る。以下同様 ※）  
※ 団体特別受験制度（Institutional Program）（通称：IP テスト）は、加算の対象としていません。
- ③ ブリティッシュ・カウンシル、IDP：IELTS オーストラリア及びケンブリッジ大学英語検定機構の IELTS の アカデミック・モジュール又はジェネラル・トレーニング・モジュール
- ④ 公益財団法人日本英語検定協会の実用英語技能検定

### 3 必要な書類

英語試験による加算を求める場合には、以下の書類（原本）とその写し（コピー）を第2次試験（人物試験）の際に持参し、必要事項を記入した英語試験申請書（総合職）を添えて、提出してください。コピーは、A4縦の用紙に、上端を合わせて、等倍で行ってください。また、コピーの下の空白部分に、「院卒者試験」、「法務区分」及び「受験番号」を記入してください。

原本は確認後、返却し、コピーは係官が回収します。

（注1） 証明書類等の詳細については、<http://www.jinji.go.jp/saiyo/siken/eigosiken.pdf> に掲載しています。

（注2） 第2次試験（人物試験）の際に必要な書類を提出できなかった場合は、英語試験による加算はできません。また、加算を求めることができる英語試験のスコア等は1つに限ります。

（注3） 提出されたスコア等を英語試験を実施する団体に確認する場合があります（国家公務員法上、虚偽又は不正の報告等を行った者は、三年以下の懲役又は百万円以下の罰金に処せられることがあります。）。

英語試験申請書（総合職）は、第1次試験合格発表後、国家公務員試験採用情報NAVIに掲載しますので、印刷し、必要事項を記入した上で持参してください。詳細は第1次試験実施の際にお配りする受験心得を御覧ください。

#### ① TOEFL iBT テスト

Examinee Score Report 又は Test Taker Score Report

（注） Educational Testing Service から直接郵送された証明書を原本として認めています。個人のアカウントページ（マイホームページ）よりダウンロードしたもの（PDF形式）については、原本として認められません。

#### ② TOEIC Listening & Reading Test

Official Score Certificate 又は Official Score Report

（注） 証明書類に顔写真が記載されていない場合には、顔写真及び生年月日の記載がある身分証明書も必要です。

#### ③ IELTS のアカデミック・モジュール又はジェネラル・トレーニング・モジュール

Test Report Form

#### ④ 実用英語技能検定

合格証明書、PROOF OF EIKEN CERTIFICATION 又は Certificate、及び身分証明書等（顔写真及び生年月日の記載がある身分証明書又は英検の本人確認票）

#### 4 加算点

15点加算：TOEFL(iBT) 65以上80未満、TOEIC Listening & Reading Test 600以上730未満、IELTS 5.5以上6.5未満

25点加算：TOEFL(iBT) 80以上、TOEIC Listening & Reading Test 730以上、IELTS 6.5以上、英検 1級又は準1級

英語試験に関する詳細は、国家公務員試験採用情報NAV Iを御覧ください。

また、英語試験に関する問合せは、以下の問合せ先へ御連絡ください。

人事院人材局試験課（9:30～17:00（土・日曜日及び祝日等の休日は除く。））

電話（03）3581-5311（内線2935）